



# ひろがり

【学校教育目標】  
強いからだの子ども  
よく考える子ども  
仲よくする子ども  
進んで仕事をする子ども

## 想像力と創造力

校長 内藤 奏子



令和8年は60年に一度の丙午年。丙(ひのえ)は「炎のように燃え広がる火」、午(うま)は「真夏の火」を意味し、火の力が重なる干支で、勢いの強さや激しさ、情熱や行動力を象徴する

令和8年になるようです。

3学期始業式では、陸上選手の中島祐希ジョセフさんの話を紹介しました。中島さんは読書家で「1日に陸上の練習は3時間、読書は5時間、週2冊は本を読む」と、練習より多い読書時間。読書する本は、文学、経済小説、歴史書など幅広い分野にわたります。

中島さんは「陸上は自分との対話。思い悩んだ時は、その感情を自己分析して自分と向き合い強くなる。自分の精神の成長が本番での強さに繋がる。ゲームは一切しないし、漫画も読んだことがない。読書が好きな理由は、活字を読んでその情景を想像できるので、その作業が自分には楽しいから。昨年の世界陸上大会準決勝前に読み終えた山崎豊子の『不毛地帯』は、自分が信じたことは諦めずに貫き通す主人公の人物像に惹かれた。読書ノートを作って感銘を受けた言葉をメモし、その横にはどんなところが自分に影響したか書き留めている。読書は陸上競技に生きている。自分は走る前に精密なイメージを創り上げる。スタジアムの歓声、スポットライトの明るさ、スパイクを履いてトラックに入り、スタートブロックをセットする。そのイメージのまま競技に臨む。想像力・創造力は、確実に読書から培われた力。痛みや苦しみへの恐怖は自分と向き合わないと克服できない。そこに陸上競技の面白さを感じる」と語ります。

読書で想像力が養われ、その想像力は創造力となり人を強くし成長させるのだ、と、中島さんが読書から得た力について深く感銘しました。

自分を成長させるのも、成長させないのも自分。令和8年は日章っ子が、情熱と行動力と想像力と創造力で自ら成長する年になることを祈念します。



# 令和7年度日章小学校評価分析結果

日章小学校では児童・保護者・教職員に年間2回学校評価のアンケートにご協力いただいております。この2回の学校評価を分析・考察した結果をお伝えします。1月29日に日章小学校運営協議会の皆様にお集まりいただき、説明・討議を実施しました。これらを元に令和8年度の学校経営方針と教育重点目標を4月にお示しします。

## 日章小学校経営方針 **たくましく未来を切り拓く人づくり**

学校教育目標	○強いからだの子ども	〈体〉	体づくり
	○よく考える子ども	〈知〉	学びづくり
	○仲よくする子ども	〈情〉	仲間づくり
	○進んで仕事をする子ども	〈意〉	動きづくり

## 中央中学校区学校経営の重点目標 **ともに高め合う子どもの育成**

中央中学校区(小5校・中1校)6校共通した取組

- 🍀 人として「学ぶ」 毎日自宅で家庭学習する子ども
- 🍀 人として「つながる」 相手の目をみてあいさつする子ども
- 🍀 人として「生活する」 早寝早起き朝ごはんができる子ども

☆＝【強み】 ★＝【課題】

### R7学校評価「児童」から

【強み】 評価の高い順

- ①仲間づくり「学校生活が楽しい」
- ②学びづくり「授業が分かる・楽しい」

【課題】 評価の低い順

- ①小中6校共通「家庭学習・宿題」
- ②学びづくり「工夫して発表」
- ③動きづくり「学習規律」

## R7 学校評価「教職員」から

### 【強み】 評価の高い順

- ①分かる・楽しい授業になるよう改善〈知〉
- ②生徒指導機能を重視した学級経営〈情〉
- ③自分のよさに気付かせる取組〈意〉
- ④いじめを生まない仲間づくり〈情〉

### 【課題】 評価の低い順

- ①「家庭学習（低：宿題 高：自主学習）」＊6校共通項目
- ②「相手の目を見て挨拶」＊6校共通項目
- ③「早寝早起き朝ごはん」＊6校共通項目

☆①については、児童・保護者ともに肯定的回答が多く、教師の授業改善が児童の力となり大変望ましい結果と言えます。

☆②③④は、いずれも肯定的評価が高くなっています。

★「家庭学習（低：宿題 高：自主学習）」は、児童・保護者共に認識している課題です。教師から児童本人の意欲づけはもちろん、保護者からお子さんへの粘り強い啓発もお願いします。

★「目を見て挨拶」は教師・保護者で低い評価、児童は比較的できていると捉えています。大人側との認識のずれがありますので、引き続き意識させる指導を継続します。

★「早寝早起き朝ごはん」は、子ども自らが生活リズムを整え健康な日常を過ごそうとする意識をもつことを、大人側が共通認識して育んでいきたいです。

## R7 学校評価「保護者」から

### 【強み】 評価の高い順

- ①「学校は、分かる・楽しい授業になるように工夫している」〈知〉
- ②「学校は、お子さんのよいところを見つけ、伸ばそうとしている」〈意〉
- ③「基本的な生活リズムが身に付いている」＊6校共通項目
- ④「学校生活が楽しい」〈情〉

### 【課題】 評価の低い順

- ①「主体的に学習に取り組む」〈知〉
- ②「自覚と責任をもって行動」〈意〉
- ③「学習規律・マナー（低・中・高の合計）」〈意〉
- ④「返事や挨拶が身に付いている」＊6校共通項目
- ⑤「家庭学習の習慣」＊6校共通項目

☆「強み」の①②は、肯定的評価が大変多く、小規模校としてのメリットを生かした取組と言えます。

☆昨年度まで「課題」だった③「基本的な生活リズムが身に付いている」の肯定的評価が伸びていて大変よいことです。学校側との認識の視点については保護者懇談など様々な機会を通して対話により同じベクトルで、子どもの主体性を育成する必要があります。

★「課題」の①②については、昨年も同様に評価の低い順の上位でした。保護者は家庭学習の取組の姿勢から判断していることが多いと思われます。

★⑤の家庭学習の習慣作りについては、「家庭学習の手引き」を再確認して学校と家庭との連携を図り、同一歩調で進めていく必要があります。

「保護者アンケート」自由記述では「学校に行きたいと言う」「授業での学習内容を家庭で話題にしている」、また「マチコミの導入で適切な情報が届いて便利と感じている」「学級通信は、教室の様子や先生の願いがわかり、楽しみにしている」等々、日章小の教育活動や教職員との関わりにご示唆をいただきました。これらの【強み】と【課題】を生かしより良い学校経営に尽力します。

# 日章っ子の様子



12/1 大谷さくら幼稚園児と5年生の交流企画



12/3 6年生が低学年を招待して「あそびの広場」



12/17 日章のつどいは中学年が学習したアイヌ文化の紹介

1/30 雪中運動会（PTA 行事）は雪中旗取りとそりりレー

2/3 寒空でも元気な日章っ子！サンタプレゼントパークでスキー授業

2/9 恒例の全校百人一首大会は今年も白熱



## 2・3月

【2月・3月 生活目標】感謝の気持ちを表そう

- 2月 9日（月）百人一首大会
- 10日（火）スキー学習②
- 12日（木）日章のつどい⑩ 水曜日課
- 13日（金）中央中学校入学説明会（6年）
- 16日（月）諸費納入日⑩
- 17日（火）委員会⑪（反省）
- 18日（水）参観日（低・中学年） 日章のつどい⑪（認証式）
- 19日（木）参観日（高学年） スクールカウンセラー授業（1・2年）
- 25日（水）全校集会（障害物りレー）
- 3月 2日（月）特別日課5時間
- 3日（火）PTA役員会⑥
- 4日（水）日章のつどい⑫（6年生を送る会）
- 5日（木）中央中・出前授業（6年）知新小
- 6日（金）特別授業 NHK 旭川 赤羽気象予報士来校（3～6年）
- 9日（月）～13（金） 図書返却日
- 13日（金）卒業式全体練習スタート
- 17日（火）卒業式総練習 同窓会入会式（6年）
- 19日（木）第124回卒業証書授与式
- 25日（水）修了式・離任式 特別日課・3時間授業（給食なし）

※年度末・年度始休業 3月26日～4月6日

○中央中校区・小中連携の取組として、昨年度より中央中からの「出前授業」が実施されます。3月5日の午後、知新小を会場にし、日章小6年生が知新小6年生と一緒に中央中の出前授業を体験することになります。

○3月6日（金）の3・4校時には、NHK 旭川放送局の赤羽気象予報士が来校し、3年生以上に気象の授業をしてくれます。保護者の方もご参観いただけます。

○次年度のPTA活動に関わり、役員選考会が行われ、現状として次年度も今年度同様の体制（会長等不在）での活動となる予定です。